

(一社) 霧島工業クラブ 特別講演

| 回 | 日 付 | 所 属 | 役職 | 講師名 | 演 題 |
|----|-------------|-------------------|---------|----------|----------------------|
| 1 | 1991年5月18日 | 都城工業高等専門学校 | 教授 | 草野 昭二 | 工場における工程の改善 |
| 2 | 1992年5月21日 | 都城工業高等専門学校 | 教授 | 濱田 次男 | 超伝導の最近の動向 |
| 3 | 1993年5月14日 | 都城工業高等専門学校 | 助教授 | 木村 友久 | パトリスについて |
| 4 | 1993年7月9日 | 都城工業高等専門学校 | 教授 | 平原 洋和 | 都城盆地の地下水について |
| 5 | 1993年10月19日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 江藤 守聰 | 農業について |
| 6 | 1993年11月15日 | 都城工業高等専門学校 | 教授 | 中原 祐典 | これからの工学(分子は素子になれるか) |
| 7 | 1994年5月12日 | (株) エルム | 代表取締役 | 宮原 隆和 | よせ太郎の開発プロセス |
| 8 | 1994年7月8日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 江藤 守聰 | 米化学会農業研究国際賞受賞記念講演 |
| 9 | 1994年7月8日 | 都城工業高等専門学校 | 助教授 | 長瀬 慶紀 | 画像処理の基礎(流速測定への応用例紹介) |
| 10 | 1995年7月14日 | 都城工業高等専門学校一般科目 | 教授 | 藤永 伸 | アンチテーゼとしてのインド |
| 11 | 1996年3月15日 | 都城工業高等専門学校電気工学科 | 教授 | 中原 祐典 | 霧島工業クラブに期待すること |
| 12 | 1996年7月1日 | | | 宮原 健二 | マラソンから学んだもの |
| 13 | 1996年12月12日 | 都城工業高等専門学校機械工学科 | 教授 | 森山 三千彦 | 軽薄短小のための材料の強さを考える |
| 14 | 1997年1月27日 | 農林水産省九州農業試験場畑地利用部 | 室長 | 古元 誠 | 21世紀に向けた農産物の加工利用 |
| 15 | 1997年6月20日 | 宮崎県産品販売(株) | 代表取締役専務 | 青木 康 | 商品・サービスの開発 その必要性と原則 |
| 16 | 1997年9月18日 | 都城西高等学校 | 教諭 | 田代 義博 | 都城の戦い |
| 17 | 1997年12月11日 | 都城工業高等専門学校一般科目 | 助教授 | 小塚 和人 | 数について |
| 18 | 1998年3月13日 | (株) 九州コガネイ | 前代表取締役 | 小林 敏男 | マタギについて |
| 19 | 1998年7月9日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 松浦 修平 | 魚介類の繁殖と環境ホルモン |
| 20 | 1998年12月10日 | (株) 理水 | 常務取締役 | 林 建夫 | 環境と水(水をきれいにする方法) |
| 21 | 1999年12月9日 | 都城工業高等専門学校一般科目 | 助教授 | 崎山 強 | 国際人としての英語とマナー |
| 22 | 2000年2月23日 | 第一工業大学環境衛生研究所 | 講師 | 岡村 悦子 | 石井式水循環システムと水の浄化 |
| 23 | 2000年3月9日 | 宮崎大学農学部 | 助手 | 吉田 直人 | 科学者からみたアメリカの点描 |
| 24 | 2000年7月14日 | 日本有機(株)新規事業開発室 | 室長 | エクレム・エダル | アイガモについて |
| 25 | 2000年12月7日 | ジャパンウェルネス研究会 | 代表 | 長友 明美 | 末期ガンからの生還 |
| 26 | 2001年3月8日 | 都城工業高等専門学校物質工学科 | 教授 | 田本 睦雄 | 塗料用植物性顔料及び自然材塗料 |
| 27 | 2001年3月8日 | 都城工業高等専門学校物質工学科 | 教授 | 持永 良一 | 最近の化学センサについて |
| 28 | 2001年3月8日 | 都城工業高等専門学校物質工学科 | 助教授 | 濱田 英介 | 環境・水・微生物 ―研究の紹介― |
| 29 | 2001年3月8日 | 都城工業高等専門学校電気工学科 | 助手 | 赤木 洋二 | 有機物と電気 ～有機EL素子について～ |
| 30 | 2001年3月8日 | 都城工業高等専門学校機械工学科 | 教授 | 千葉 規胤 | キャビテーションと気泡 |
| 31 | 2001年7月11日 | 雇用・能力開発宮崎センター | アドバイザー | 黒木 勉 | 生涯職業能力開発体系と支援ツールについて |
| 32 | 2001年11月7日 | (株) オールウェイズ | 代表取締役 | 水居 徹 | 経営にどうITを活かすか |
| 33 | 2001年12月6日 | イシハラフーズ(株) | 代表取締役 | 石原 和秋 | インテリジェント農業のすすめ |

| 回 | 日 付 | 所 属 | 役職 | 講師名 | 演 題 |
|----|-------------|-----------------------|-------|-------------|-------------------------------------|
| 34 | 2002年3月14日 | 都城工業高等専門学校一般科目 | 助教授 | 松崎 賜 | 風流について |
| 35 | 2002年10月14日 | 宮崎大学農学部 | 教授 | 水光 正仁 | 霧島工業クラブ10周年記念講演 医療・工業そして農業との関わりについて |
| 36 | 2002年12月11日 | 霧島屋久国立公園パークボランティア | 指導員 | 石井 久夫 | 霧島山麓の野鳥と自然 |
| 37 | 2003年1月9日 | (有) シナジオ | 代表取締役 | 辻 政明 | 工業デザインの考え方 |
| 38 | 2003年3月13日 | (有) 増田商会 | 代表取締役 | 増田 富雄 | バイオ使用でテクノロジー ―焼酎廃液処理プラントの開発― |
| 39 | 2003年7月15日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 亀井 伸雄 | 近代の産業遺産の保存について |
| 40 | 2003年12月11日 | 宮崎大学農学部 | 助教授 | 足立 勝 | 植物の不思議 |
| 41 | 2004年3月11日 | 宮崎大学農学部 | 研究室 | 井上 弦 | 霧島の火山とテフラ(火山灰)と土壌 |
| 42 | 2004年7月15日 | 宮崎大学農学部 | 助教授 | 大野 和朗 | 天然資源を活用した環境保全型害虫駆除 |
| 43 | 2004年12月9日 | 宮崎大学農学部 | 助教授 | 國武 久登 | ハイブッシュブルーベリーの宮崎への導入 |
| 44 | 2005年3月22日 | 都城工業高等専門学校電気情報工学科 | 教授 | 渡辺 光庸 | 衛星通信の基礎―ハードウェアを中心に― |
| 45 | 2005年7月7日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 廣瀬 寛 | 国立大学の法人化について |
| 46 | 2005年12月8日 | 宮崎カウンセリング&リカバリールーム | 主宰 | 熊谷 良子 | 男女共同参画社会とコミュニケーション |
| 47 | 2006年1月12日 | 都城工業高等専門学校物質工学科 | 准教授 | 徳楽 清孝他 | 完全密閉型植物栽培システムの開発 |
| 48 | 2006年3月28日 | 宮崎県木材利用技術センター | 部長 | 藤本 英人他 | 木製漁礁の生物劣化他 |
| 49 | 2006年12月7日 | 都城工業高等専門学校機械工学科 | 助教 | 栗田 伸幸 | 磁気浮上技術とその応用 |
| 50 | 2007年1月11日 | 花ふぶき一座 | 座長 | 宮田 若奈他 | 年初めの福笑い「花ふぶき一座」による公演 |
| 51 | 2007年6月20日 | 南九州大学園芸学部 | 教授 | 山口 健一 | 農・園芸生産と自然環境 |
| 52 | 2007年8月2日 | (社) 都城観光協会 | 会長 | 堀之内 芳久 | 都城の観光について |
| 53 | 2007年11月9日 | 企業安全推進室 | 代表 | 柿木 真一 | げんばを知る安全管理 |
| 54 | 2008年1月10日 | 岩切環境技術(株) | 代表取締役 | 岩切 重人 | 環境マネジメントシステムについて |
| 55 | 2008年1月21日 | 宮崎大学農学部 | 教授 | 前田 昌調 | 有用微生物を利用した無投薬家畜飼育と畑作 |
| 56 | 2008年2月29日 | みやざき中央新聞 | 編集長 | 水谷 謹人 | 男と女の夢ある未来のために |
| 57 | 2008年4月16日 | (有) 都城ワイナリー | 代表取締役 | 山内 正行 | 都城ワイナリーについて |
| 58 | 2009年1月20日 | (株) ツカサ電工 | 課長 | 鮫島 盛孝 | 新型インフルエンザ危機管理について |
| 59 | 2009年4月28日 | 都城工業高等専門学校物質工学科 | 助教 | 高橋 利幸 | 環境評価や資源回収・エネルギー開発に対する原生動物の利用 |
| 60 | 2009年10月15日 | (株) トヨタ車体研究所技術部 | 主査 | 竹之下 敏 | 地域貢献活動におけるワークフローマネージメントの活用 |
| 61 | 2009年12月3日 | NPO法人都城・歴史と文化のまちづくり会議 | 理事長 | 田代 義博 | 歴史に学ぶ～昔のリーダーは経済危機をどう乗り切ったか～ |
| 62 | 2010年2月26日 | ひむか法律事務所 | 弁護士 | 塩地 陽介 | 裁判員裁判制度に企業はどう対応したらよいか |
| 63 | 2010年4月27日 | 都城工業高等専門学校電気情報工学科 | 教授 | 御園 勝秀 | ある光源技術者の半生―技術、経営、教育、海外― |
| 64 | 2010年8月6日 | 宮崎銀行営業支援部ソリューション推進班 | 調査役 | 富満 正哉 | 地産地消型のCO2排出権取引について |
| 65 | 2011年1月21日 | 霧島市企画部霧島ジオパーク推進室 | 室長 | 坂之上 浩幸 | 環霧島の魅力とジオパークについて |
| 66 | 2011年4月27日 | 石井記念友愛社 有隣園 | 園長 | 迫田 巖 | 社会的養護について |
| 67 | 2011年10月14日 | 財務省宮崎財務事務所 | 総務課長 | 池田 宜永(たかひさ) | 最近の財政状況等について |

| 回 | 日 付 | 所 属 | 役職 | 講師名 | 演 題 |
|-----|-------------|---------------------------|------------|--------|---|
| 68 | 2012年1月20日 | 南九州大学人間発達学部子ども教育学科 | 教授 | 神田 嘉延 | ベトナムと都城の経済発展について |
| 69 | 2012年4月26日 | 都城工業高等専門学校建築学科 | 助教 | 杉本 弘文 | 居住者参加の生活・居住環境づくり |
| 70 | 2012年5月29日 | イオンモール都城駅前 | ゼネラルマネージャー | 伴井 明子 | イオンモールの地域貢献について |
| 71 | 2012年9月28日 | 国土交通省九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所 | 所長 | 益留 徳郎 | 日本の物流は港から |
| 72 | 2012年11月29日 | 日立アロカメディカル（株） | 常務取締役 | 瀬戸口 興重 | 霧島工業クラブ創立20周年記念講演「私のものづくり人生・営業マンとして」 |
| 73 | 2013年4月24日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 桑原 裕史 | これからの高専の役割 |
| 74 | 2013年7月30日 | 鈴鹿工業高等専門学校 | 校長 | 新田 保次 | 人間発達の交通まちづくり |
| 75 | 2013年11月21日 | 都城工業高等専門学校 | 機械工学科准教授 | 高橋 明宏 | 地域企業との共同研究事例発表 |
| 76 | | | 物質工学科准教授 | 野口 大輔 | |
| 77 | 2014年1月20日 | 都城工業高等専門学校 | 電気情報工学科准教授 | 赤木 洋二 | 電気情報工学科の教育の取り組みと太陽電池に関する研究内容について |
| 78 | 2014年4月17日 | （株）ハートシティ都城 | 企画開発部長 | 倉吉 教文 | 都城大丸跡地の再生計画について |
| 79 | 2014年9月17日 | 都城工業高等専門学校 | 建築学科助教 | 大岡 優 | 伝統木造建築物の地震防災について |
| 80 | 2014年12月3日 | 都城工業高等専門学校 | 機械工学科助教 | 増井 創一 | 我々の生活を支える宇宙用ロケットについて |
| 81 | 2015年1月21日 | 都城工業高等専門学校 | 一般科目文科准教授 | 田村 理恵 | 中世イングランドの都市民 |
| 82 | 2015年4月27日 | 都城工業高等専門学校 | 機械工学科教授 | 佐藤 浅次 | 地域に密着した技術開発や共同研究の推進に向けて |
| 83 | 2015年7月31日 | 都城工業高等専門学校 | 特任教授 | 濱田 英介 | 高専で思うこと |
| 84 | 2015年9月9日 | 都城市中心市街地活性化 | タウンマネージャー | 二宮 啓市 | リノベーションまちづくり |
| 85 | 2015年10月26日 | （株）ハートシティ都城 | 企画開発部長 | 倉吉 教文 | 異業種交流について |
| 86 | 2015年12月2日 | 一般社団法人都城観光協会 | 会長 | 堀之内 芳久 | まだ見ぬ都城 |
| 87 | 2016年1月28日 | (有)一平 | 代表取締役 | 村岡 浩司 | 九州バンケーキ、世界への挑戦！ |
| 88 | 2016年4月22日 | 宮崎大学教授 地元定着推進室 | 推進コーディネーター | 西村 勇 | 卒業生の地元定着率の向上の為に推進事業について |
| 89 | 2016年7月8日 | (株)富士通総研 | シニアコンサルタント | 黒木 昭博 | 新規ビジネスを企画・開発する新しい手法 |
| 90 | 2016年9月29日 | いちり健康院 | 代表 | 田中 健太 | 人体と健康の科学 |
| 91 | 2016年11月28日 | 都城工業高等専門学校 | 名誉教授 | 平原 洋和 | 秋の叙勲瑞宝小綬章受章記念講演 |
| 92 | 2017年1月13日 | 宮崎大学地域資源創成学部 | 教授・副学部長 | 谷田貝 孝 | イノベーション教育の現状と宮崎での展開 |
| 93 | 2017年3月10日 | 日機装（株） | 航空宇宙事業本部長 | 井上 烈 | 日機装株式会社 航空宇宙事業のご紹介 |
| 94 | 2017年5月31日 | （株）FIXER | 代表取締役社長 | 松岡 清一 | 最新事例に見る！ICT活用による地方創生とその可能性 |
| 95 | 2017年7月28日 | 都城工業高等専門学校 | 准教授 | 吉井 千周 | タイにおける日本社会の特徴と分析 |
| 96 | 2017年9月8日 | 都城工業高等専門学校 | 名誉教授 | 濱田 英介 | 遊牧文化の国・モンゴル |
| 97 | 2017年10月18日 | 宮崎大学農学部応用生物科学科 | 教授 | 榊原 啓之 | 時間栄養学ー食べる時間を考える（寝る前にご飯を食べると太るという話は本当か？） |
| 98 | 2017年12月11日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 桑原 裕史 | KOSEN（高専）4.0イニシアティブ事業について |
| 99 | 2017年12月11日 | 都城工業高等専門学校 | 名誉教授 | 濱田 英介 | モンゴル高専生の日本におけるインターンシッププログラムについて |
| 100 | 2018年1月18日 | 坂田電機株式会社 | 取締役技術部長 | 後藤 知英 | 先進的防災技術に貢献する高専卒技術者 |
| | | 坂田電機株式会社 | 宮崎研究センター | 斉藤 茂 | |

| 回 | 日 付 | 所 属 | 役職 | 講師名 | 演 題 |
|-----|-------------|-------------------------|-------------------|-------------|--|
| 101 | 2018年3月6日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 桑原 裕史 | グローバルに活躍することを目指す都城高専をよろしく |
| 102 | 2018年6月1日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 岩佐 健司 | 都城高専の今と将来 |
| 103 | 2018年7月24日 | 都城工業高等専門学校 | 教授 | 高橋 明宏 | 技術士の特徴と役割 |
| 104 | 2018年9月10日 | (株)教育情報サービス | 代表取締役 | 荻野 次信 | 地方から世界へ～小さな企業の大きな挑戦～ |
| 105 | 2018年12月5日 | 九州経済産業局 | 局長 | 塩田 康一 | 九州の持続的発展に向けて |
| 106 | 2019年1月18日 | 都城工業高等専門学校 | グローバル農工学教育研究センター長 | 高木 夏樹 | アグリエンジニアリングと社会実装をテーマとした教育・研究 |
| 107 | 2019年3月11日 | 日本政策金融公庫宮崎支店 | 中小企業事業 事業統轄 | 國司 軒 | 最近の経済・金融情勢 |
| 108 | 2019年7月17日 | P E C協会 | 取締役主任研究員 | 三浦 聡彦 | 現場を変え経営を変えるカイゼン |
| 109 | 2019年9月24日 | 都城工業高等専門学校 | 准教授 | 高橋 利幸 | バイオマスの5F（食物・繊維・飼料・肥料・燃料）に貢献する微細藻類の簡易な管理と取り扱い法の開発 |
| 110 | 2019年12月23日 | (有)元気経営 | 代表 | 三浦 聡彦 | 利益200%を目指すカイゼンの秘訣 |
| 111 | 2020年1月14日 | 一般社団法人トラストコーチングスクール | 認定コーチ | 川越 くみ | 従業員の定着率とモチベーションを上げる方法を考える |
| 112 | 2020年2月4日 | 九州経済産業局 国際部 | 国際化調整企画官 | 篠原 修一 | 高度外国人材の活用で自社の未来を創る！ |
| 113 | 2020年7月22日 | 株式会社都城印刷企画部 | 企画課 課長 | 中森 幸彦 | 飛沫感染対策アクリルパーテーションの自社生産と販売について |
| | | 都城工業高等専門学校 技術支援センター | 技術専門員 | 津浦 洋一 | 都城高専と都城市郡医師会病院の連携で、KOSENフェイスシールドの開発へ |
| | | 宮崎日機装株式会社 | 理事 | 柏木 新一 | 深紫外線LED搭載の空間除菌消臭装置Aeropure（エアロピュア）について |
| 114 | 2020年10月8日 | 都城工業高等専門学校 機械工学科 | 准教授 | 白岩 寛之 | 省エネ機器開発に関する産学連携研究 |
| 115 | 2020年12月18日 | 都城工業高等専門学校 地域連携テクノセンター | センター長 | 高橋 明宏 | 「都城高専専攻科研究発表会」の各研究テーマの研究概要の解説 |
| 116 | 2021年7月16日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 和田 清 | ポストコロナ時代の高専教育・人材育成に向けて |
| 117 | 2021年10月21日 | 都城工業高等専門学校 建築学科 | 准教授 | 杉本 弘文 | 人口減少社会における協働のまちづくり・まち育て |
| 118 | 2021年12月10日 | 都城工業高等専門学校 機械工学科 | 准教授 | 高木 夏樹 | 農工連携および社会実装をキーワードとした教育研究の実践 |
| 119 | 2022年7月8日 | 都城工業高等専門学校 機械電気工学専攻（電気） | 専攻科2年 | 財部 駿星 | 機械学習を活用したアナログ計器の読み取りに関する研究 |
| | | 都城工業高等専門学校 機械電気工学専攻（機械） | 専攻科2年 | 星崎 翔太 | 小型ピーマン選別装置開発に向けた振動環境下における重量測定手法の検討 |
| 120 | 2022年11月18日 | 宮崎公立大学 | 特任教授 | 西村 勇 | 霧島工業クラブ創立30周年記念講演「産学官連携と地域貢献活動の推進について」 |
| 121 | 2022年12月8日 | 都城工業高等専門学校 国際交流センター | センター長（教授） | 岩熊美奈子 | 都城高専のモンゴル高専教育支援の現状及びキャリア支援について |
| 122 | 2023年6月14日 | 都城工業高等専門学校 | 校長 | 田村 隆弘 | 私とコンクリートと高専60周年 |
| 123 | 2023年9月22日 | 都城工業高等専門学校 地域連携テクノセンター | センター長 | 高橋 明宏 | スギ材の強度予測開発の研究（副題）～スギ材の局所的な部位の変形抵抗～ |
| 124 | 2023年12月15日 | 都城工業高等専門学校 機械電気工学 | 専攻科2年 | 大前 逸晟 | 小型ピーマン選別装置の開発 |
| | | 都城工業高等専門学校 物質工学科 | 4年 | 岡原 賢芳 | TiO2を使った畜産の臭気改善 |
| | | 都城工業高等専門学校 建築学科 | 4年 | 津曲 風花 | よみがえれ！竹の魅力！ |
| 125 | 2024年6月19日 | 都城市 | 市長 | 池田 宜永 | 結果が出る自治体経営～都城フィロソフィを基軸として～ |
| 126 | 2024年9月24日 | 都城市地域プロジェクトマネージャー | | 池田 浩二 | 東日本大震災復興と都城のまちづくり |
| 127 | 2024年12月11日 | 都城工業高等専門学校 機械工学科 | 4年 | 工藤 紘己・釘崎 孝祐 | 電動アシストシルバーカー |
| | | 都城工業高等専門学校 建築学科 | 5年 | 鈴木 花恵 | 建築PBLによる地域創生への実践的取り組み |
| | | 都城工業高等専門学校 建築学科 | 4年 | 酒井 瑞月・前田 煌生 | 高専作り替えてみた |

| 回 | 日 付 | 所 属 | 役職 | 講師名 | 演 題 |
|-----|-------------|--------------------|-----|-----------------------------|--|
| 128 | 2025年1月22日 | 都城工業高等専門学校 物質工学科 | 准教授 | 藤森 崇夫 | 高生分解性ホウ酸吸着ポリマーの開発 |
| 129 | 2025年12月11日 | 都城工業高等専門学校 機械工学科 | 4年 | 谷本 暁斗、福留 陸翔、 橋口 翔護、宮本 彩名 | 教育用スターリングエンジンの製作と性能評価 |
| | | 都城工業高等専門学校 電気情報工学科 | 4年 | 内村 京祐、新森 圭南、 堀内 大輔 | 人間発電所設立におけるエネルギー供給 |
| | | 都城工業高等専門学校 物質工学科 | 4年 | 松元 颯太、佐藤 龍貴、 長倉 大誠 | 紙ストローのコーティング材の検討』—生物由来物質を用いて耐水性と生分解性をもったストローをつくる |
| | | 都城工業高等専門学校 建築学科 | 4年 | 堀内 来圭、宮本 優季 和、綿屋 小羽音 | バイオミミクリーと建築 |
| 130 | 2026年1月21日 | 都城工業高等専門学校 電気情報工学科 | 助教 | 小玉 昂史 | カメラ及びAIを用いた鶏肉の状態監視補助装置の開発 |